

第 54巻 PDF 読本 プラス遍路歩き



土佐くろしお鉄道・のいち駅



琴電琴平駅



土佐くろしお鉄道 (ごめん・なはり線)

阿佐海岸鉄道

高松琴平電鉄

2025 年 3 月 28 日 歩く鉄道作家 樫原 勉

<目次>

はじめに

第1章 土佐くろしお鉄道

(ごめん・なはり線：営業キロ 42.7 km) 7

第2章 阿佐海岸鉄道 (10.0 km) 71

第3章 高松琴平電鉄 (琴電：61.7 km) 109

琴平線 (高松築港～琴電琴平：32.9 km)

志度線 (瓦町～琴電志度：12.5 km)

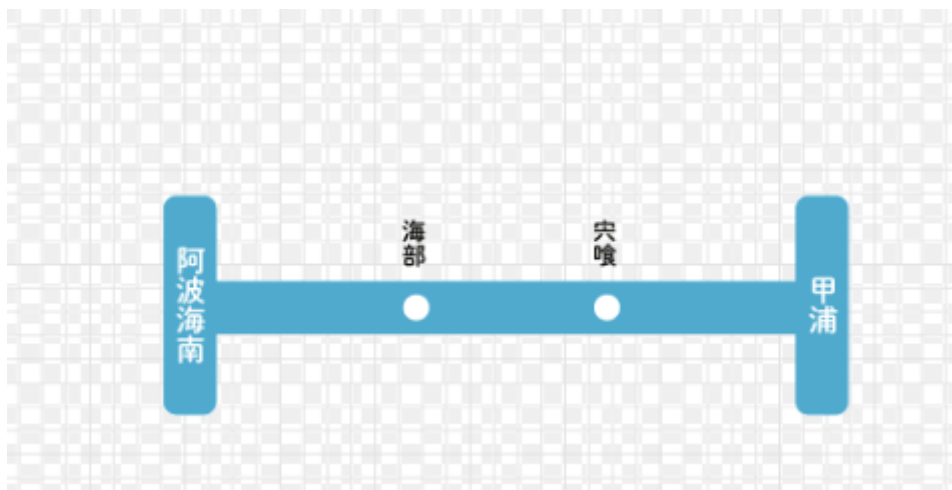
長尾線 (瓦町～長尾：16.3 km)

総営業キロ 114.4 km

<ごめん・なはり線>



<阿佐海岸鉄道>



< 琴電 >



はじめに

本著書はデジタル形態のシリーズもので、「こだわり鉄道つたい歩き」よる PDF 読本旅日記の土佐くろしお鉄道（ごめん・なはり線）・阿佐海岸鉄道・高松琴平電鉄の旅（総営業キロ 114.4 km）について執筆させて頂きました。なお、本巻においては、四国八十八箇所巡りの遍路旅も加筆させて頂きました。

本作品はカッシー館にある檜原勉文庫拡充で閲覧可能です。また、国立国会図書館でご承認を得れば、通算 64 作目の著書として国立国会図書館でも閲覧できます。

（2007 年 5 月～2025 年 3 月で踏破）

こだわり鉄道つたい歩きとは、カッシー館でもご紹介している通り、九ヶ条から構成されます。

1. ウォークマンを聴きながら一人歩きを楽しむ
2. “鉄道案内人”に従って各駅を踏破する
3. メモや写真を取りながら筋書きのないドラマを楽しむ
4. 必殺仕事人の心境で歩く
5. 出発点は先憂後楽の考えに基づき決める
6. 歩く鉄道営業キロは季節を考慮して決める
7. 活動記録をとっている
8. 青春 18 きっぷを極力活用する
9. 東横インを極力活用する

<ご参考>

本著書に登場する駅舎は、“日本横断歩き鉄の旅”PDF 読本シリーズ中、カッシー館のブログに登場する「樫原勉文庫拡充」にて、次の PDF 読本からダイジェスト版でもご覧頂けます。

第 40 編（日本横断歩き鉄の旅）

琴電・嵐電・叡電・江ノ電
遠州鉄道・豊橋鉄道



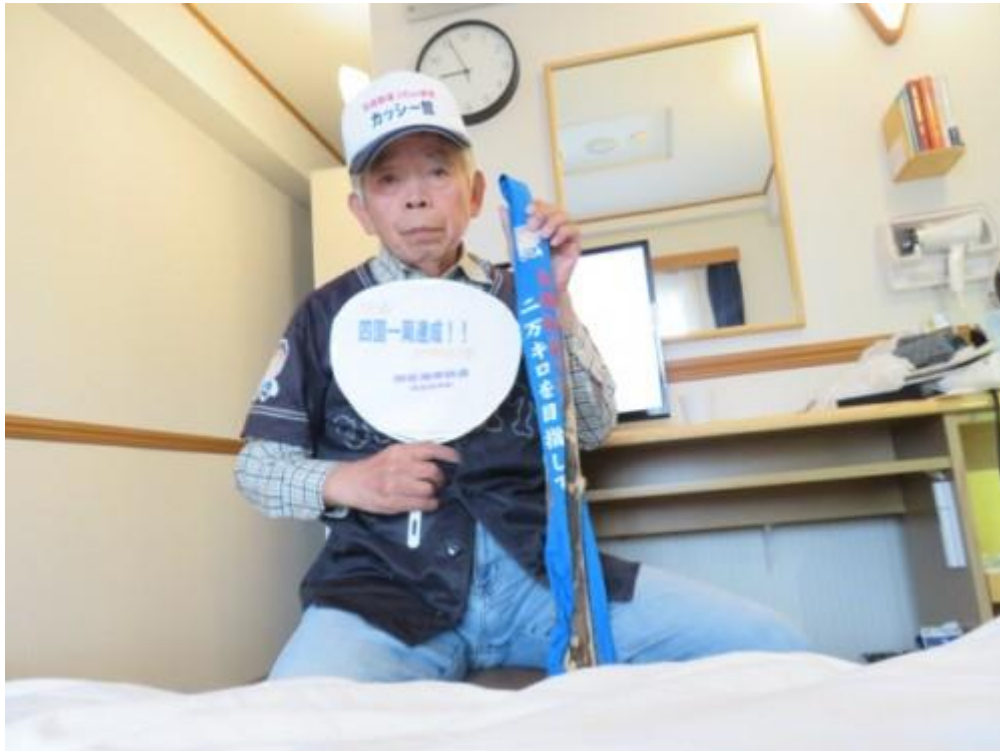
金刀比羅宮本宮

2022 年 10 月 22 日 歩く鉄道作家 樫原 勉

土佐くろしお鉄道（ごめん・なはり線）

第1節 概要

2025年3月12日（水）～3月19日（水）までの7泊8日の高知・徳島の旅、天や神のご加護を得て、土佐くろしお鉄道（後免～奈半利：営業キロ42.7km）と阿佐海岸鉄道（甲浦～阿波海南）を各駅舎立ち寄り鉄道つたい歩きし、当初の目標であった四国一周の旅が完成する。加えて、四国八十八箇所の札所のうち、14札所巡り（通算41札所達成）にも成功する。これで通算営業キロは、**1万6千473km（活動日数817日、日本の鉄道の59.5%、地球円周の41.1%）**となった。



※阿波海南駅で四国一周の旅完成（阿波海南駅で時間の関係から撮影できずホテルで感動場面を撮影）

今回の旅の特筆事項は次の通り。

①14札所巡りをしながら、JR線による四国一周一筆書きを上回る四国一周が完成する。



②青春時代からの希望であった室戸岬を観光できる。



※中岡慎太郎公像





③遍路歩きなどを通じ、鉄道のないエリア（奈半利～室戸～甲浦）に生まれて初めて足を踏み入れることができた。

④土佐くろしお鉄道（後免～奈半利）は全駅マスコット人形で紐付けされているのに驚いた。



※田野駅

⑤阿佐海岸鉄道の DMV（デュアル・モード・ビークル）を鉄道つたい歩きを通じ鑑賞することができた。



⑥遍路歩きを通じ、鉄道のない町室戸から奈半利までの約 24 kmが繋がる。

⑦歩き遍路をする場合、相当の体力がないと達成できないと改めて学習できた。加えて、鉄道つたい歩きと同様、八十八箇所札所巡りも緻密な計画がないと完成できないと。

⑧24 番札所（最御埼寺）、26 番札所（金剛頂寺）、27 番札所（神峯寺）への遍路道は 40 度位傾斜の山道で厳しかった。

⑨32 番札所から 29 番札所巡りにおいて、鉄道つたい歩きの旅で初のハイヤーの活用は恰も重役気分となり快適であった。



※禅師峰寺（親父の御霊を敬う）



※竹林寺（お袋の御霊を敬う）



※効率的な巡礼ができました！小笠原さんありがとうございました

⑩遍路歩きの人と沿道で沢山の方と出会う。その中で外国人の方が多いのに驚く。このうちカナダ、ドイツ、イスラエルなどからやって来た方と話す機会を得る。また、東京や神戸在住の方と沿道での再会には驚き、人生とは不思議なものだと改めて痛感する。



※神奈川在住の鈴木さんと知り合う（のいち駅にて）



※昨日ホテルなはり界隈のバス停でお会いした東京在住の津田ご夫妻と再会する（下山駅界隈）



※27 番札所神峯寺の帰り路、昨日 26 番札所でお会いした神戸在住の田中さんと再会する



※17 番札所～13 番札所の帰り道、千葉在住の宇野さんとの地区在住の川添さんと出会う。川添さんから飴とチッシュ袋を頂く

⑪天気予報の状況から当初の予定を急遽変更する。

		当初	変更後
1	3月12日（水）	32番札所～29番札所	同左
2	3月13日（木）	後免～和食	後免～穴内、28番札所
3	3月14日（金）	和食～奈半利	24番札所～26番札所、室戸～奈半利
4	3月15日（土）	24番札所～26番札所	穴内～奈半利、27番札所
5	3月16日（日）	28番札所、27番札所	NHK将棋（決勝戦）・囲碁観戦
6	3月17日（月）	甲浦～阿波海南	同左
7	3月18日（火）	17番札所～13番札所	同左
8	3月19日（水）	神奈川帰宅	同左

第2節 旅プラン

高知・徳島の旅（営業キロ 52.7 km）

○2025年3月12日（水）晴れ

ANA 563便 羽田 11:00 → 高知 12:30

タクシー第一さくら交通（088-831-8088）

高知空港 → 32 番札所禅師峰寺 → 31 番札所竹林寺 →

30 番札所善楽寺 → 29 番札所国分寺

後免 14:43 → 奈半利 15:46



奈半利泊（ホテルなはり：0887-38-5111）素泊まり 7,000 円

モーニング 500 円

○3月13日（木）晴れ

奈半利 7:36 → 後免 8:38

後免～後免町～立田～のいち～28 番札所大日寺～のいち～よしかわ～あかおか～

香我美～夜須～西分～和食～赤野～穴内（23.6 km プラス α ）

穴内 17:48 → 奈半利 18:16

奈半利泊

○3月14日（金）晴れ

高知東部交通 法恩寺通り 7:45 → 室戸岬 8:45

室戸岬観光～24 番札所最御崎寺 25 番札所津照寺～26 番札所金剛頂寺～奈半利
奈半利泊

○3月15日（土）曇り一時雨

奈半利 7:36 → 安芸 7:56

安芸 8:08 → 穴内 8:08

穴内～球場前～あき総合病院前～安芸～伊尾木～下山～唐浜～27 番札所神峯寺～
唐浜～安田～田野～奈半利（19.1 km プラス α ）

奈半利泊

○3月16日（日）雨／晴れ

NHK 将棋・囲碁観戦

奈半利泊

○3月17日（月）快晴

高知東部交通 法恩寺通り 6:56 → 海の駅東陽町 8:51

甲浦～穴喰（ししくい）～海部～阿波海南（10.0 km）

阿波海南 14:08 → 徳島 16:12



徳島泊（東横イン徳島駅前：088－657－1045）6,935 円

○3月18日（火）快晴

徳島 7:35 → 府中 7:48

17 番札所井戸寺～16 番札所観音寺～15 番札所国分寺～14 番札所常楽寺～
13 番札大日寺

府中 14:37 → 徳島 14:49

徳島泊

○3月19日（水） 晴れ

徳島 9:55 → 徳島空港 10:23

遍路歩き of 学習

JAL460 便 徳島 14:45 → 羽田 16:00（天候の影響で 25 分の遅れが出る）

第3節 1日目：3月12日（水）；32番札所～29番札所 晴れ

2025年3月12日（水）晴れ、高知・徳島の旅の初日は、効率的な遍路巡りをするため、第一さくら交通に数日前に予約を入れる。高知空港に到着するや否や、さくらハイヤーの運転手さんが待っていてくれた。恰も重役になったような気分となる。タクシーとは異なる高級感を味わえ最高の気分となる。運転手さんに本日のルートを説明する。すなわち、32番札所から29番札所までを回ってもらい、土讃線とごめん・なはり線が合流する後免駅まで送ってもらうことをお願いする。色々世間話をしながらの楽しい道中となる。



※羽田空港へ



※高知空港へ



※小笠原運転手さんから手厚い歓迎を受ける

本日の各札所立ち寄り時刻は次の通り。運よく後免駅 14 時 43 分発の奈半利行きに間に合う。

高知空港(12:42)～32 番札所禅師峰寺(ぜんじぶじ、13:00)～31 番札所竹林寺(13:30)～30 番札所善楽寺(14:03)～29 番札所国分寺(14:28)～後免駅(14:41)

※32 番札所と 31 番札所は山間にあった。徒歩ではしいどい感じであった。

①32 番札所禅師峰寺(ぜんじぶじ)・・・父の御霊にお参りする





②31 番札所竹林寺・・・母の御霊にお参りする



③30 番札所善楽寺・・・義父の御霊にお参りする



④29 番札所国分寺・・・義母の御霊にお参りする



※土讃線の踏切で上り列車の通過待ちがある。



⑤後免駅まで送って頂く。そして、1両編成の車両で奈半利駅へ。すべての駅舎にキャラクター人形があるのに驚く。大半のレールは高架となっていた。奈半利駅には15時46分到着。海岸線を歩いたため、大回りとなる。ホテルなはりには16時30分到着。汗を流した後、1階にあるレストランで英気を養う。



※後免駅まで送って頂く



※後免駅





※奈半利駅



※大回りしてホテルへ



※飲み比べで祝杯！！

第4節 2日目：3月13日（木）：後免～穴内 晴れ

2025年3月13日（木）晴れ、高知・徳島の旅の二日目は、土佐くろしお鉄道の後免駅から穴内駅までの23.6kmに挑戦する。当初は後免駅から穴内駅までの18.2kmであったが、3月16日（日）が大雨との予報を聞き、3月16日の28番札所巡りと27札所巡りを鉄道つたい歩きに吸収し対応を図ることにする。本日の歩きでのいち駅界限にある28番札所大日寺巡りも本日の歩きに加え、和食駅から球場前駅を目指す方向で上方修正する。しかし、和食～赤間～穴内～球場前の営業キロをメモしてこなかったのが、精神的に不安定の状態です歩くことを余儀なくされる。ホテルで素早く朝食を済ませ、7時36分の快速で後免駅まで移動する。



※ホテルから奈半利駅へ



※後免駅

本日の各駅舎到着時刻は次の通り。

後免(8:45)～後免町(9:12)～立田(9:55)～のいち(10:43)～28 番札所大日寺(11:27)～
のいち(12:10)～よしかわ(12:53)～あかおか(13:25)～香我美(13:51)～夜須(14:23)～
西分(15:36)～和食(16:12)～赤野(16:49)～穴内(17:36)

①土佐くろしお鉄道下を潜る。8 時 50 分、遠くに高知農業高校があった。しかし、誤
って土讃線の土佐長岡駅に向かっていた。何となく可笑しいと思いナビで確認する。
15 分位ロスタイムが生じる。9 時 3 分、高知陶業高校前を通過。9 時 11 分、フレンド
幼稚園前を通過。後免町駅には 9 時 12 分到着する。なお、各駅舎には次表の通り愛称
がつけられていた。経営努力の足跡を痛感する。

駅名	愛称	駅名	愛称
1 後免	ごめん えさお君	13 球場前	球場 ポール君
2 後免町	ごめん まちこさん	14 あさ総合病院前	あさ ナースちゃん
3 立田	たてだ そらこちゃん	15 安芸	あさ うたこちゃん
4 のいち	のいちんどんまん	16 伊尾木	いおぎ トラオ君
5 よしかわ	よしかわ うなお君	17 下山	しもやま ちどりちゃん
6 あかおか	あかおか えさんさん	18 唐浜	とうのはま へんろ君
7 香我美	かがみ みかんちゃん	19 安田	やすだ アユ君
8 夜須	やすにんざようちゃん	20 田野	田野 いしん君
9 西分	にしぶん つぎこちゃん	21 奈半利	なはりこちゃん
10 和食	わじき カッパ君		
11 赤野	あかの カモメちゃん		
12 穴内	あなない ナスビちゃん		



※誤った道筋を進む



※後免町駅への路



※後免町駅

②9時22分、色々段差がある高架下を歩く。9時25分、暑くなりセーターを脱ぐ。9時26分、ここでも高架を支える柱に落書きを見つけ憤りを感じる。9時30分、高架下の道筋を離れる。9時31分、今歩いている道路は県道364号線とあった。9時49分、更に暑くなり、上着を脱ぐ。9時45分、立田駅には9時55分到着する。



※立田駅への路



※立田駅

③鉄道下を潜り、鉄道の左側となる。10時12分より、万歩計で879歩ある物部川橋（ものべ川）を渡る。道端で水仙が咲いていた。のいち駅には10時43分到着する。





※のいち駅への路



※のいち駅

④10時48分、のいちふれあいセンター前を通過。10時55分、大日寺1km、龍河洞7kmと記した標識前を通過。今歩いている道路は県道223号線とあった。10時58分、アクトランド創造広場に立ち寄る。5分位鑑賞し、28番札所を目指す。右手にはお遍路さんの姿があった。この人の後を歩く。坂道を暫く上った先に28番札所大日寺があった。この寺で幼少の頃からお世話になった昨年他界した叔母の御霊にお参りする。のいち駅への帰り道、神奈川在住の鈴木さんと知り合い、世間話をしながら歩く。長い道のりの歩き、あっという間にのいち駅（12時10分）に到着する。記念写真を駅スタッフに撮ってもらい鈴木さんと別れる。



※創造広場アクトランドへの路





※28 番札所大日寺、のいち駅

⑤のいち駅から鉄道下の右側となり、12時16分、再び左側となる。12時20分、いつの間にか曇り空になっていた。12時26分、徳島196km、室戸61kmと記した標識（香南市）を通過する。12時30分、室戸61km、安芸21kmと記した標識前を通過。よしかわ駅には12時53分到着する。この駅には前述した通り、愛称は”よしかわ うなお君”（やなせたかし作）とあった。



※よしかわ駅への路



※よしかわ駅

⑥13時18分、64歩ある橋を渡る。13時17分、赤岡市民館（香南市）前を通過、13時20分、国道55号線に合流する。この界隈で色とりどりの花園があった。あかおか駅には13時25分到着。13時41分、95歩ある香宗川を渡る。13時51分、香我美駅に到着。



※あかおか駅への路





※あかおか駅



※あかおか駅、香我美駅への路、香我美駅



※香我美駅

⑦14時、徳島 192 km、室戸 57 kmと記した道路標識前を通過。14時5分、室戸 56 km、安芸 16 kmと記した前を通過。いつの間にか曇り空から晴れマークとなっていた。14時15分、海岸線が右手となる。14時23分、夜須駅に到着する。駅前には道の駅があった。この駅でソフトクリームを頂き小休止とする。



※夜須駅への路



※夜須駅

⑧106 歩ある豊栄橋を渡る。その先で線路下を潜り、鉄道の右側となる。14 時 40 分、考える村の看板があった。14 時 45 分より、全長 193m ある手結山トンネルに平行して、120m ある花取り歩道トンネルがあった。誤って手結山トンネルへの道筋に進行し

ようとするが、身の危険を感じ引き返す。数分のロスタイムが生じる。14時54分、海辺の果樹園前を通過。15時30分、松林が続く風光明媚な琴ヶ浜を通過、この地名を見て、私の小学校時代、大関で活躍した故郷香川出身の琴ヶ浜関を思い出した。祖父と一緒にテレビ観戦したものだ、内掛けが得意技であったことも思い出す。朝潮太郎関が横綱であったことも。15時36分、西分駅に到着。この駅は愛称”にしぶん つきこちゃん”とあった。



※西分駅への路



※西分駅

⑨15時55分、松並木が続く琴ヶ浜を歩く。その先にある和食駅には16時12分到着。16時10分の列車が出たばかりで、次の奈半利行きは17時2分とあった。ここで次の列車まで待つか、それとも赤野、穴内、球場前に向けて歩くか迷う。しかし、”こだわり鉄道つたい歩き”5条にある「先憂後楽」を思い出し、球場前駅を目指し後者を選択する。しかし、赤野駅、穴内駅、球場前駅までのデータがないので暗中模索での歩きとなる。幸いなことに臈げに西分駅17時40分頃のデータと球場前駅18時20分頃のデータは頭にインプットされていた。このどちらかの駅でアップする方針で臨む。



※和食駅への路





※和食駅

⑩16時30分、芸西村から安芸市となる。16時40分、赤野駅に到着する。駅前で和食手前で道筋を聞いた方と再会する。少し右往左往するが無事到着できる。



※赤野駅への路





※赤野駅

⑪赤野駅界限で、球場駅までの距離をお伺いする。10 km位あると聞かされてビックリする。しかし、こんなにはないと判断し対処する。16 時 45 分、神社前を通過。その先でお回りさんと出会う。球場駅まで 6 km～7km と教えて頂く。少なくとも 1 時間半は要すると判断する。17 時 7 分、奈半利 21 km、室戸 45 km の標識間を通過。17 時 15 分、トンネルから出で来た線路を跨ぐ。海岸線を歩く。17 時 27 分、線路下を潜り、鉄道の右側となる。穴内駅には 17 時 36 分到着する。



※穴内駅への路



※穴内駅

⑫17時48分の列車に間に合いホッとする。それにして赤野駅から穴内駅までの区間は暗中模索でハラハラドキドキする区間であった。”虎穴に入らずんば虎子を得ず”の諺がピッタリの場面だった。奈半利駅には18時16分到着。ホテルには18時40分到着。ホテルで汗を流した後、1階にあるレストランで祝杯をあげる。



※穴内駅から奈半利駅まで列車で移動



※レストランで祝杯！！